（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブロッサムジュニア相模大野教室			
○保護者評価実施期間	2026年　9月　9日	～	2026年　9月　23日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	10人	（回答者数）	5人
○従業者評価実施期間	2026年　9月　9日	～	2026年　9月　23日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5人	（回答者数）	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　9月　30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者様、保護者様に支援をご理解いただき、満足していた だけている	・職員全体が利用者様へ支援が出来るよう、日々の活動の時か ら利用者様への対応や、良かった対応、効果を得られなかった 対応なども共有する場が設けられている。	すべての職員が個々の利用者様のカルテを確認出来る環境にしておく事で 個々のスキルアップ、利用者様理解に繋げていく
2	・集団療育と個別療育の両輪で子どもを支援している。	・個別支援計画に沿った個別療育の教材選出や集団活図的グループ分け等により、それぞれのニーズに合わを心掛けている。 ・また、それぞれの取り組みの様子を強みや苦手等も保護者に毎回伝えている。	・職員で多角的に子どもの様子を情報共有し、自由遊びの時 間での療育的声掛け、アプローチの充実を図る。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外部との関わり ・保護者様同士の関わり	・外部との関わりが薄い ・行う機会が少なかった	・積極的に外部との関わりを持っていき、定期的に挨拶や交流などの機会を持つことにより、関係性を深めていく。 ・今後は保護者会など定期的に保護者同士の交流が持てる機会を設置したい。
2	・職員のスキルアップ体制	・今までの体制状況	・教室の体制を見直したり、本社と連携してスキルアップの規定も都度見直していくなど、現場の意見を参考にしつつ教室・職員にとって良い方法を探っていく必要がある。

3			